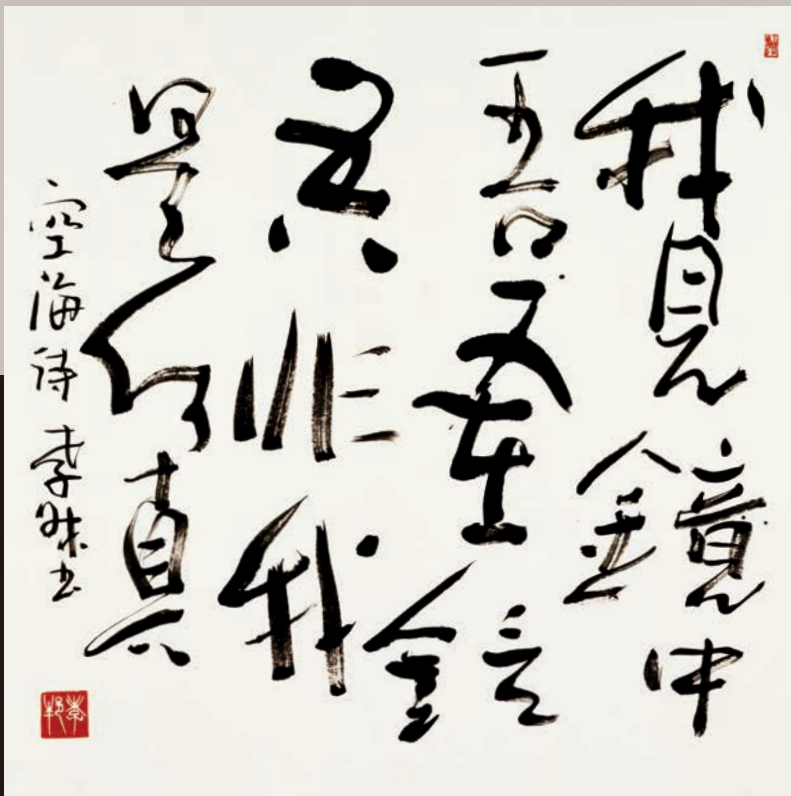


## 令和4年度 茅野市美術館 常設展 第3期収蔵作品展

本展では、収蔵作品のなかから4名の作家を取り上げます。日本の山や高原を主題とした田村一男の洋画、シュルレアリスム(超現実主義)の視点から俳諧と絵画の融合を試みた矢崎博信の洋画、土地との調和を意識し、斬新さと懐かしさを兼ね備えた建築を生み出す藤森照信のスケッチや建築写真。さらに、昨年逝去した書家・津金孝邦を特集し、題材の心を読み解き、その造形を極限まで追及した書作品を展示します。作家が表現を生み出す源であり、鑑賞者が作品を受け取る源となる「Feel=感じとる、触れる」をキーワードに、作品世界をお楽しみください。



津金孝邦《空海「鏡の詩」より》2007年

# Feel — 表現の源泉



田村一男《枯野》1973年

2022.  
11.9[水]-12.26[月]

茅野市美術館

常設展示室 開館時間=10:00-18:00

■観覧料=無料 ■休館日=毎週火曜日  
(ただし火曜日が祝日の場合は、その直後の休みにない日)

新型コロナウイルス感染症の影響により、  
変更等が生じる場合がございます。

### きてみて! ギャラリーツアー

ガイドとお話をしながら、作品を鑑賞します。

- 11月26日[土]11:00-(要事前申込・無料)
- 定員/5名
- ガイド/茅野市美術館サポーター、学芸員
- 会場/茅野市民館ロビーほか

### 学芸員による作品解説会

- 12月3日[土]11:00-(要事前申込・無料)
- 定員/15名
- 会場/茅野市民館ロビー

### 【展示作家】

田村一男(洋画家 1904-1997)

矢崎博信(洋画家 1914-1944)

津金孝邦(書家 1929-2021)

藤森照信(建築家 1946-)

●主催・お問い合わせ

茅野市美術館 (茅野市民館内)

Tel. 0266-82-8222

Fax. 0266-82-8223

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号

■JR中央本線 茅野駅下車、東口直結

Chino City  
Museum  
of Art  
みんなのヒラメキ  
みんなでカタチに